MITSUBISHI ELECTRIC

YN20-5000NW取扱説明書

はじめに

1 お使いになる前に

2 基本的な操作

3 電話帳を使う

4 PBXの機能を利用する

5 より便利に使う

6 メンテナンス

このたびは、YN20-5000NWをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認定品

このたびは、「YN20-5000NW」をご利用いただきまして、
まことにありがとうございます。
この取扱説明書は、「はじめに」、「基本操作編」、「活用編」、
「メンテナンス」の4部構成になっております。
ご利用の前に、あるいはご利用中に、
この取扱説明書をよくお読みいただき、
YN20-5000NWを正しく、
効果的にお使いくださいますようお願いいたします。

YN20-5000NWは、あなたの有能なパートナーです。
大切にお取り扱いの上、末長くご愛用ください。

ご使用にあたって

- 本電話機は無線を利用しているため、接続装置から遠く電波の弱い場所、電波の届かない場所、およびサービスエリア外ではご使用になれません。なお電波が強くアンテナマークが5本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、まわりの方のご迷惑にならないようご使用ください。
- 本電話機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合は、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してご使用ください。
- 本電話機は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪いところへ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元することができない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本電話機に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作、電池パックの消耗、または、停電等の外部要因で電話機が使えなかったことで生じた損害等の補償については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本装置に使用しております「二次電池」に関しましては、省資源・資源循環を目的とした【資源の有効な利用の促進に関する法律(改正リサイクル法)】により回収・再資源化が義務付けられております。
- 本電話機は日本国外ではご使用になれません。
  YN20-5000NW is exclusively for use in Japan.

本電話機をお使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。

この「**YN20-5000NW**取扱説明書」の本文中においては、「**YN20-5000NW**」を「本電話機」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

●必ずお守りください●

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。
次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

本書中のマーク説明

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。
重要	この表示は、本製品を取り扱う上での注意事項を示します。
ワンポイント	知っておくと便利な事項、操作へのアドバイス等の補足説明を示します。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	この絵表示は、してはいけない、「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく、「強制」内容です。
	この絵表示は、プラグを必ずコンセントから抜いていただく内容です。

「安全上のご注意」は、下記の項目に分けて説明しています。

1. 本電話機、電池パック、充電台の取り扱いについて（共通）..... 4
2. 本電話機の取り扱いについて..... 5
3. 電池パックの取り扱いについて..... 7
4. 充電台およびACアダプタの取り扱いについて..... 9

1. 本電話機、電池パック、充電台の取り扱いについて（共通）

⚠危険

- 本電話機に使用する機器は当社が指定したものを使用してください。
  - 指定品以外のものを使用した場合は、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

⚠警告

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
  - 電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。
- 引火、爆発の恐れのある場所では使用しないでください。
  - プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。
- 電子レンジや高圧容器に、電池パック、本電話機や充電台を入れないでください。
  - 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、本電話機、充電台の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所、また高温となる場所には保管しないでください。
  - 故障の原因となります。
- 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
  - けがなどの原因となります。
- 直射日光の強い場所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。
  - 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、機器の変形、故障の原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。
  - 落下して、けがや故障の原因となります。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
  - けがなどの原因となります。

2. 本電話機の取り扱いについて

⚠警告

● 自動車等を運転中に使用しないでください。
- 安全走行を損ない、事故の原因となります。車を安全なところに停車させてからご使用ください。

● 分解、改造をしないでください。
- 火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。

● ストラップなどを持って本電話機を振り回さないでください。
- 本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

● 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本電話機の電源を切ってください。
- 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

＜ご注意いただきたい電子機器の例＞
- 補聴器、ペースメーカ、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
- ペースメーカ、その他医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

● 航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本電話機の電源を切ってください。
- 電子機器や医用電気機器に影響をおよぼす場合があります。
- 医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

● 心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。

2. 本電話機の取り扱いについて（つづき）

⚠注意

- ● 自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあるため、自動車内で使用する際は、十分な対電磁波保護がされているか、自動車販売店にご確認ください。
  - ・安全走行を損なう原因となります。
- ● 磁気カードなどを本電話機に近づけないでください。
  - ・磁気データが消えてしまうことがあります。
    キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカードなどの磁気記録を利用しているものを本電話機に近づけないでください。
- ● ズボンやスカートの後ろのポケットに本電話機を入れたまま、椅子などに座らないでください。
  - ・故障の原因となります。
- ● 通話中は充電しないてください。
  - ・低温やけどする原因となります。
- ● 鞄の底など無理な力がかかるような場所には、本電話機を入れないでください。
  - ・故障の原因となります。

3. 電池パックの取り扱いについて

電池パックに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
リチウムイオン	リチウムイオン電池

⚠危険

● 電池パックは火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。
- 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

● 電池パックをご使用の際は、次のことは絶対にしないでください。

電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- 火の中に投下しないでください。
- 直接ハンダ付けしないでください。
- 電池パックの端子を針金などの金属類で接続しないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり踏みつけたりしないでください。
- 外装ケースをはがしたり、傷をつけないでください。

● 分解、改造をしないでください。
- 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

● 電池パックは、プラス(＋)・マイナス(－)の向きが決められています。本電話機に接続するときはプラス・マイナスの向きを確かめてください。
- 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

● 電池パック内部の液が目に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
- 失明などの原因となります。

● 電池パックは本電話機にのみ使用してください。
- 電池パックを指定以外の電源に使用すると、漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

3. 電池パックの取り扱いについて（つづき）

⚠警告

- ● 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
  - ・電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- ● 電池パックの使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、本電話機から取りはずし、使用しないで販売店へお問い合わせください。
  - ・そのまま使用すると、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
- ● 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で洗い流してください。
  - ・皮膚に傷害をおこす原因となります。
- ● 電池パックが漏液したり異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。
  - ・漏液した溶解液に引火し、発火、破裂の原因となります。

⚠注意

- ● 水やペットの尿などで電池パックを濡らさないでください。
  - ・電池パックを発熱、発煙させたり、サビの原因となります。
- ● 「二次電池」には希少金属が用いられております。
  電池パック交換等対象電池パックが不要となった場合の処理方法を下記に示しますのでご協力ください。
  - ・電池不要時の処理方法
  - （1）リチウムイオンはリサイクル可能な貴重な資源です。
  - （2）交換後不要になった電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて、最寄りの販売店窓口等にご持参頂くか、販売担当の者にお渡しください。

4. 充電台およびACアダプタの取り扱いについて

⚠警告

- ACアダプタは必ずAC100Vを使用してください。
  - 誤った電圧で使用すると、火災、故障の原因となります。

- ACアダプタ、電源コードが傷んだら使用しないでください。
  - 感電、発煙、火災の原因となります。

- 分解、改造をしないでください。
  - 感電、火災、故障の原因となります。

- 充電台を濡らさないでください。
  - 水やペットの尿などの液体が入ると発熱、感電、故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

- 濡れた手で充電台、ACアダプタ、電源コードやコンセントに触れないでください
  - 感電の原因となります。

- 万一水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントからプラグを抜いてください。
  - 感電や発煙、火災の原因となります。

- ACアダプタについたほこりは拭き取ってください。
  - 火災の原因となります。

- コンセントにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。
  また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れないでください。
  - 火災、故障、感電、傷害の原因となります。

- ACアダプタや充電台は、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。
  - 感電の原因となります。

- 充電台は、指定のACアダプタを使用して本電話機と電池パックの充電にのみ使用してください。
  - 指定以外のACアダプタを使用すると、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

- ACアダプタは、この電話機および指定の電池パックの専用品です。他の製品、用途では使用しないでください。

4. 充電台およびACアダプタの取り扱いについて（つづき）

⚠警告

- 充電台にコイン、クリップなどの金属類を置かないでください。
  - 金属類が発熱し、やけどの原因となります。

⚠注意

- ACアダプタ、電源コードの上に重いものをのせたり、改造したりしないでください。
  - 感電や火災の原因となります。

- 充電終了後は、コンセントからACアダプタのプラグを抜いてください。
  - 火災、故障の原因となります。

- ACアダプタをコンセントから抜くときは、必ずACアダプタ本体を持って抜いてください。
  - コードを引っ張ると、コードが傷つき、感電や火災の原因となります。

- 充電中は、充電台を安定した場所に置いてください。また、充電台を布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
  - 電話機がはずれたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。

- 清掃する際には、必ずコンセントからACアダプタのプラグを抜いてください。
  - 感電の原因となります。

取り扱い上のお願い

共通のお願い

お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。

濡れたぞうきんなどで拭くと、故障の原因となります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。

端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電台では正常に充電できない場合があります。

エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。

急激な温度の変化により結露がつき、内部が腐食する原因となります。

本電話機に無理な力がかかるような場所に置かないでください。

多くの物がつまった荷物の中に入れたり、衣服のポケットに入れて座ると、液晶ディスプレイ、内部基板等の破損/故障の原因となります。

本電話機についてのお願い

極端な高温・低温はさけてください。

温度は0℃～40℃、湿度は35%～85%の範囲(ただし結露しないこと)でお使いください。

一般の電話機やテレビ・ラジオ等をお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますのでなるべく離れた場所でご使用ください。

電池パックについてのお願い

直射日光があたらず、風通しのよい涼しい場所に保管してください。

長時間使用しないときは、使いきった状態で本電話機からはずして保管してください。

電池パックは消耗品です。

充電を繰り返しても機能が回復しない、または使用できる時間が最初の半分程度になる場合、電池パックの寿命です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。

不要になった電池パックは一般のゴミと一緒に捨てないでください。

交換後不要になった電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて、最寄りの販売店窓口等にご持参頂くか、販売担当の者にお渡しください。

充電台についてのお願い

次のような場所では充電しないでください。

周囲の温度が5℃以下または35℃以上になる場所
湿気・ほこり振動の多い場所(誤動作の原因となります。)
ラジオなどのそば(ラジオなどに雑音が入ることがあります。)

防水性能について

本電話機は、電池カバーを取り付けてUSB端子のキャップをしっかり閉めた状態で、IPX5相当/IPX7相当の防水性能（当社試験方法による）を有しておりますが、これは完全防水を保証するものではありません。
下記の注意事項をお読みのうえ、適切な方法でご利用されるようお願いいたします。

防水性能について

～IPX5相当の防水性能～

本電話機は、IPX5相当の防水性能を有しています。
防水性能IPX5相当とは、本電話機のUSB端子のキャップをしっかり閉めた状態で、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。

～IPX7相当の防水性能～

本電話機は、IPX7相当の防水性能を有しています。
防水性能IPX7相当とは、本電話機を常温の水道水、かつ水深1mの静水に、USB端子のキャップをしっかり閉めた状態で静かに沈め、30分間放置後に取り出した後に電話機としての機能を有することを意味します。
※耐水圧設計ではありませんので、高い水圧で水をかけたり、長時間水中に放置したりなどはしないでください。

実際の使用に当たって、すべての状況で動作を保証するものではありません。弊社内で調査した結果、お客様の不適切な使用による故障と判明した場合には、保証対象外となります。

本電話機の防水上の注意事項

- 電池カバーを本電話機に取り付けて、USB端子のキャップをしっかり閉めてください。電池カバーやキャップが浮いているところがないことを確認してからご使用ください。すき間に髪の毛1本程度の微細なものでも挟まった場合、水が付着した際に本体内部に浸水することがあります。
- 電池カバー、USB端子のキャップが開いている場合、本体内部に浸水し、感電や故障の原因となることがあります。

本電話機の防水上の注意事項（つづき）

・水につけた状態では使用（キャップ等の開閉やキー操作も含む）しないでください。また水中に長時間放置しないでください。故障の原因になります。本電話機は水に浮きません。
・手が濡れているときや本電話機に水滴が付いている状態で、電池カバー、USB端子のキャップの開閉をしないでください。
・電池カバー、USB端子のキャップのゴムパッキンに水滴や汚れ、砂粒、泥などがわずかでも付着している場合、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。
・海水、温泉、プールの水や、石けん、洗剤、シャンプー、リンス、入浴剤、薬品などの入った水には絶対につけないでください。もし、誤って付着した場合、そのままにせず、すみやかに洗面器などに溜めた水道水で洗ってください。洗う際にはブラシなどは使用せず、USB 端子のキャップが開かないように押さえたままで洗ってください。
また、蛇口からの流水は直接当てないでください。洗濯機や超音波洗浄機等で洗わないでください。
・送話口（マイク）、スピーカなどを先がとがったものでつつかないでください。防水性能が損なわれる原因となります。
・送話口（マイク）、スピーカに水滴を残さないでください。通話不良の原因となる恐れがあります。
・本電話機は耐熱設計ではありません。熱湯をかけたり、サウナで使用したり、またドライヤなどの熱風を当てたりしないでください。
・本電話機は防湿設計ではありません。お風呂場、キッチンなど、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。また、胸ポケットなど、体温がこもりやすい場所にご注意ください。
・本電話機の防水性能は、常温の真水・水道水にのみ対応しています。
・本電話機を落下させると、衝撃により傷の発生や防水性能を劣化させることがあります。本電話機を落下させるなどした場合には、防水性能の保証を負いかねます。取扱いには十分ご注意ください。
・電池カバーが破損した場合には内部に水が入り、感電や電池の腐食など故障の原因となります。その場合は電池カバーを交換してください。
・本電話機を砂浜などの上に直接置かないでください。送話口（マイク）、スピーカなどに砂粒などが入り、音が聴き取りにくくなる恐れがあります。
・充電台、AC アダプタ、電池パックなどの付属品は防水性能を有しておりません。水分や湿気のある場所で使用しないでください。

濡れたときは

・本電話機が濡れたときには、乾いた手で、乾いた柔らかい清潔な布をご使用の上、丁寧に拭いてください。
・充電端子、USB端子がショートする恐れがあるため、水滴が付着したまま放置しないでください。また、濡れている状態で充電しないでください。
・寒冷地で本電話機に水滴が付着したまま放置すると凍結することがあります。凍結した状態で使用すると故障の原因になりますので、水分が付着したら必ず拭き取ってください。
・本電話機に水滴が付着した状態で放置しないでください。本電話機はボタンの周囲に水分が入り込む構造になっていますが、水分が入り込んだ場合は本電話機を垂直にし、軽くたたくなどして払い落としてください。その際、本電話機を落下させないよう十分注意してください。払い落とせず残った水分は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。
・本電話機に水や雪がついた状態のままにすると、本体に付着した水や、すき間にたまった水で服やバッグを濡らす場合がありますのでご注意ください。
・電子レンジ、オーブンやドライヤー等で乾燥させないでください。

利用シーン別の注意事項

～雨の中で～

・電池カバー、およびUSB端子のキャップをしっかり閉じた状態で、雨の中で使用することができます。
・「やや強い雨※」の中で、傘をささずに通話できます。
・雨の中や、手が濡れているとき、あるいは水滴が付いたままでの電池カバーの取り外しや、USB端子のキャップの開閉は絶対に行わないでください。

※ やや強い雨とは、1時間の雨量が10mm以上20mm未満のことをいいます。

～洗う～

・汚れた場合、洗面器などに溜めた水道水で洗うことができます。
・洗う際にはブラシなどは使用せず、USB端子のキャップが開かないように手で押さえたまま洗ってください。
・耐水圧設計ではありませんので、水道の蛇口やシャワーなどから直接流水をかけないでください。また、洗面器などの水の中に、長時間放置しないでください。
・本電話機は水に浮きません。水の中に投げ入れたりせずに、手で持った状態で取り扱ってください。
・本電話機を洗濯機や超音波洗浄機や食器洗い機などに入れて洗わないでください。

利用シーン別の注意事項（つづき）

～お風呂場で～

・電池カバー、USB端子のキャップをしっかり閉じた状態で、お風呂場で使用することができます。濡れた手で持って通話することもできますが、湯船にはつけないでください。
・水道水や真水の中につけることはできますが、温泉や石けん、洗剤、シャンプー、リンス、入浴剤などの入った水にはつけないでください。
・水につけた状態では使用（キャップ等の開閉やキー操作も含む）しないでください。故障の原因になります。
・耐水圧設計ではありませんので、水道の蛇口やシャワーなどから直接流水をかけないでください。
・使用する場所によっては、電波が入りにくくなることがあります。
・使用場所の急激な温度の変化は、結露の原因となり、故障につながります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本電話機を持ち込む場合には、本電話機が常温になったことを確認してから持ち込んでください。
・ディスプレイパネルの内側に結露が発生した場合には、結露が取れるまで常温の状態で放置してください。
・お風呂場での長時間のご使用は避けてください。
・本電話機を浴槽につけたり、落下させたりしないよう注意してください。
・本電話機は耐熱設計ではありません。熱湯につけたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤなど）を当てたりしないでください。
・周囲温度0℃～40℃、湿度35%～85%の範囲で使用してください。
・充電台、AC アダプタ、電池パックなどの付属品は防水性能を有してはおりません。お風呂場には持ち込まないでください。

～キッチンで～

・電池カバー、USB端子のキャップをしっかり閉じた状態で、キッチンで使用することができます。
・石けん、洗剤、調味料、ジュース、お茶、果物の果汁など、水道水以外のものをかけたり、つけたりしないでください。
・耐熱設計ではありませんので、ポットのお湯などの熱湯や冷水をかけたり、つけたりしないでください。
・耐水圧設計ではありませんので、水道の蛇口やシャワーなどから直接流水をかけないでください。
・耐熱設計ではありませんので、コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる所には置かないでください。

利用シーン別の注意事項（つづき）

～プールサイドで～

・電池カバー、USB端子のキャップをしっかり閉じた状態で、プールサイドで使用することができます。
・濡れた手で持って通話することもできますが、プールの水などの薬品が含まれている水につけたり、落下させたりしないでください。
・水につけた状態では使用（キャップ等の開閉やキー操作も含む）しないでください。故障の原因になります。
・プールの水がかかった場合は、洗面器などに水道水を溜めて洗い流してください。洗う際にはブラシなどは使用せず、USB端子のキャップが開かないように手で押さえたまま洗ってください。
・炎天下で高温になる場所で使用したり、放置したりしないでください。

充電する際の注意事項

・充電台、ACアダプタ、電池パックなどの付属品は防水性能を有してはおりません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。
　–水に濡れた後に充電する場合は、乾いた柔らかい清潔な布で水を拭き取ってから充電してください。
　–充電の際にUSB端子のキャップを開いた場合には、充電後にキャップをしっかり閉じてください。
　–本電話機が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や本体内部の回路がショートするなどして、火災や故障の原因となります。
　–充電台、ACアダプタを濡れた手で触れないでください。感電の原因となります。
　–充電台、ACアダプタは、水のかからない場所で使用してください。濡れた状態で使用すると火災・感電の原因となります。
　–充電台、ACアダプタは、お風呂場、キッチン、サウナ、洗面所などの水周りや湿気の多い場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
・充電時は、充電台をご使用ください。
USB端子のキャップを開けてACアダプタと接続しても充電できますが、充電台を使用することでキャップの閉め忘れや、すき間に異物が挟まることを防ぐことができます。本体とUSB端子のキャップとのすき間に異物が挟まると防水性が保持できないことがあります。

ゴムパッキンについての注意事項

本電話機の電池カバー、USB端子のキャップの周囲のゴムパッキンは、防水性能を保持するために非常に重要な役割を果たします。そのため以下の点に注意してください。

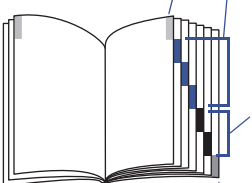
- ゴムパッキンをはがしたり、傷付けたりしないでください。
- 電池カバー、USB端子のキャップを閉める際はゴムパッキンを挟み込まないよう注意してください。挟み込んだまま無理やり閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が保持できなくなる場合があります。
- 常温の真水や水道水以外の液体（海水、温泉、プールの水や、石けん、洗剤、シャンプー、リンス、入浴剤、薬品、汗などの入った水）が付着すると、防水性能を維持できなくなる場合があります。
- 電池カバー、USB端子のキャップの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、カバーやキャップにゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると、本体内部に浸水する原因となることがあります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた柔らかい清潔な布で拭き取ってください。
- 電池カバー、USB端子のキャップのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、本体内部に浸水する原因となります。
- 電池カバー、USB端子のキャップを閉じるときは、ゴムパッキンが付いていることを確認してください。

ご注意

- 防水性能を維持するためには、異常の有無にかかわらず2年ごとのメンテナンスが必要です。

取扱説明書の見方

●取扱説明書の構成



はじめに

本電話機を使用するときに注意していただきたいことなどを説明しています。

基本操作編

単純に電話をかけたり、受けたりするまでの基本的な操作について説明しています。

1.お使いになる前に
お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

2.基本的な操作
電話をかけたり、受けたり、という基本的な操作と文字入力など使用頻度の高い機能を説明しています。

3.電話帳を使う
電話帳を登録したり、電話帳を利用して電話をかける操作について説明しています。

活用編

本電話機をより活用していただくための機能や高度な使い方について説明しています。

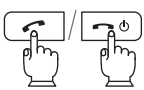
4. PBXの機能を利用する
ソフトキーやPBXのローミング機能を利用する方法を説明しています。

5.より便利に使う
本電話機で利用できる便利な機能や、使い勝手をよくする設定操作について説明しています。

メンテナンス

6.メンテナンス
故障かな?と思ったときの確認方法や仕様などを説明しています。

●ボタンの表記

	機能キーの中央を押すマークです。ソフトキーやメニューなどで選択している機能を表示確定するとき、設定を実行するときなどに押します。
	機能キーを上下左右に押すマークです。ソフトキーやメインメニューを選択するときなどに押します。
	ダイヤルボタンを使って数字や文字を入力するマークです。電話をかけたり、電話帳の名前などを入力するときなどに使います。
 他	そのマークのボタンを押すマークです。それぞれボタン上に機能がついています。

●操作説明のページの構成

章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

ワンポイント
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイス等の補足説明を示します。

STOP
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。

重要
この表示は、本製品を取り扱う上での注意事項を示します。

モードのマーク

公衆モードで使用しているときのみ利用できる機能です。

事業所コードレスシステムモードで使用しているときのみ利用できる機能です。

トランシーバーモードで使用しているときのみ利用できる機能です。
＊マークのないところは、すべてのモードで共通に利用できる機能です。

操作手順説明
順番に操作を説明します。

目 次

はじめに

はじめに

安全上のご注意 3
1. 本電話機、電池パック、充電台の取り扱いについて（共通） 4
2. 本電話機の取り扱いについて 5
3. 電池パックの取り扱いについて 7
4. 充電台およびACアダプタの取り扱いについて 9
取り扱い上のお願い 11
防水性能について 12
取扱説明書の見方 18

基本操作編

1 お使いになる前に

特長 26
セットの確認 28
各部の名称 29
電話機 29
液晶ディスプレイの見方（ソフトキー、アイコン） 31
準備 35
電池パックをセットする・交換する. 35
電池パックの寿命 37
電池の使用時間の目安 38
電話機を充電する 39
電源を入れる 43
電池残量を確認する 44
自局番号を確認する 45
時計を設定する 46

2 基本的な操作

モードとはモードとは……50
使い方とモード……51
モードを切り替えるには……52
オフィスで内線電話として使う 55
事業所コードレスシステムモードでできること……55
外線発信番号を登録する……57
電話をかける……60
まず確認してください……60
電話をかける……61
外線電話をかける……64
電話を受ける……65
相手の方に待っていただくには（保留）……67
電話を取り次ぐには（保留転送）……68
かけ直すには……69
かけ直す……69
着信/発信履歴を利用する……71
受話音量を変える……74
通話中に変える……74
待受時に変える……75
マイク音量を変える……76
着信音を変える……77
メロディを変える……77
音量を変える……79
マナーモードにする……80
マナーモードにする……80
マナーモードの状態を切り替える……81
マナートーク……83
バイブレータ着信に設定する……84
ハンドオーバ通知音を設定する 87
文字の入力操作……88
入力モードの切り替え……88
漢字・ひらがな入力……91
カタカナ・英字入力……94
文字の削除……96
文字の挿入……97

3 電話帳を使う

電話帳を登録する 100
新規登録する 100
電話帳を利用して電話をかける 105
名前（フリガナ）で検索する 105
グループで検索する 106
電話帳を修正する 108
名前を変更する 108
電話番号を追加する 109
電話番号を変更する 110
電話帳を削除する 111
電話帳を全削除する 112
電話帳をロックする 113
電話帳を転送する 115

4 PBXの機能を利用する

PBX機能でできること 120
ソフトキーとは 120
PBX機能を設定する（ソフトキー） 122
有効になっている機能を確認する 122
PBX間のローミング機能を利用する 124

5 より便利に使う

暗証番号を利用する 126
暗証番号を利用する場面 126
暗証番号を設定・変更する 126
メール機能 128
メールの作成 128
受信メールの確認 131
送信メールの確認 133
送達確認音の設定 135
着信メール表示 136
返信時引用の設定 137
音/バイブレータ機能 138
キータッチトーン 138
時計機能 139
アラームを設定する 139
留守録機能 142
留守録/ドライブをONにする 142
留守録を消去する 146
各種設定 147
画面の明るさを設定する 147
ディスプレイの点灯時間を設定する 149
キーバックライト 150
内線番号表示 151
Fキー機能 152
ツータッチダイヤル 156
エニーキーアンサ 157
クイック機能 158
セキュリティ 160
パスワードロック 160
設定をリセットする 162
ボタン操作の機能 163
キーロック 163
発信番号付加機能 165
トランシーバとして使う 166
トランシーバモードでできること 166
トランシーバ登録する 167
公衆機能を使う 170
発信者番号を通知する（通知しない） 170
料金分計サービス 172
留守番電話サービス 173
着信拒否設定 174
指定着信拒否 178
ドライブモード（安全運転モード） 181
リモートロック 183

6 メンテナンス

メニュー機能一覧 188
オプション 193
オプション紹介 193
故障かな?と思ったら 194
索引 198
仕様 201
本体 201
アフターサービスについて 202
保証について 202
アフターサービスについて 202